

組み立て設置説明書

品番

TY-DW1000L

テレビ台使用上のお願い

ご使用いただけるテレビの大きさと質量

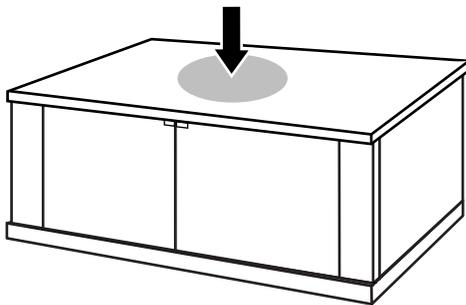
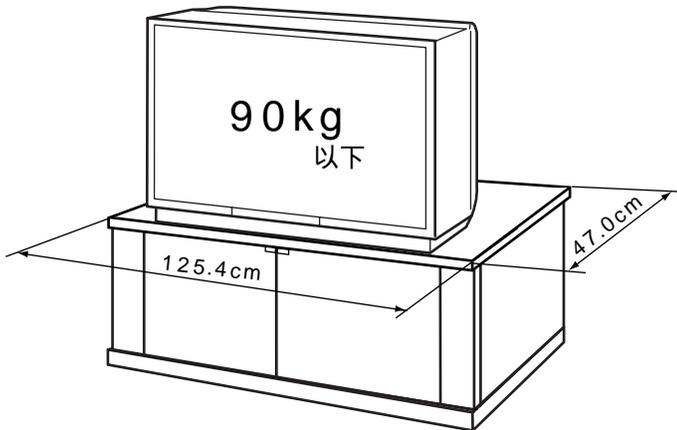
テレビの底面が、テレビ台の天板からはみ出さないようにしてください。

また下記指定の質量を超えるテレビや重心の高いものを載せないでください。

32型～42型

TY-DW1000L

(42型プラズマテレビも搭載できます)

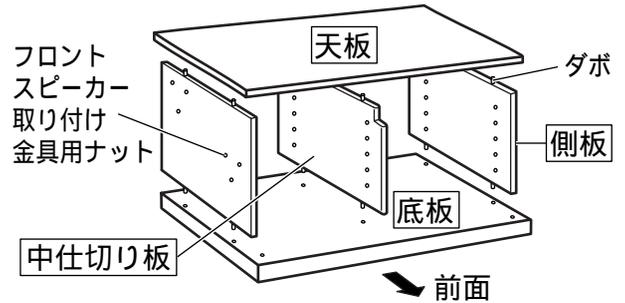


天板中央に集中して荷重のかかるテレビには使用しないでください。

テレビ台の棚板には12kg、底板には20kgを超えるものを載せないでください。

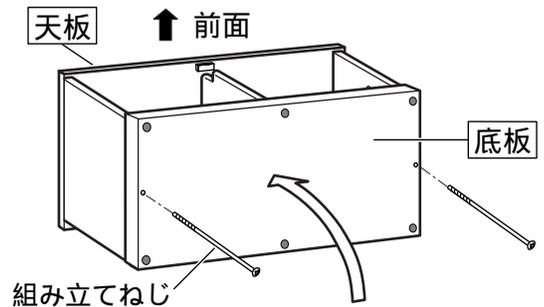
組み立て方法

1 底板、側板・中仕切り板、天板の取り付け



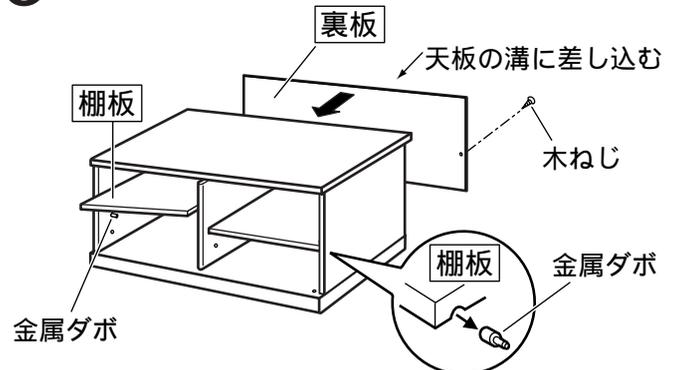
側板と中仕切り板のダボを底板のダボ穴に挿入してください。
側板と中仕切り板のダボを天板のダボ穴に挿入してください。

2 組み立て



天板と底板を手で押さえながらゆっくりとねかせ、底板側から天板までを組み立てねじ(2本)でしっかりと固定してください。

3 棚板、裏板の取り付け



- 1) 金属ダボ(8個)を側板内側の棚板用ダボ穴に入れ、棚板を水平になるように取り付けてください。棚板の位置は5段階に調整できます。
- 2) 裏板は強度確保のため天板の溝に差し込み、木ねじ(8本)でしっかりと締めつけてください。

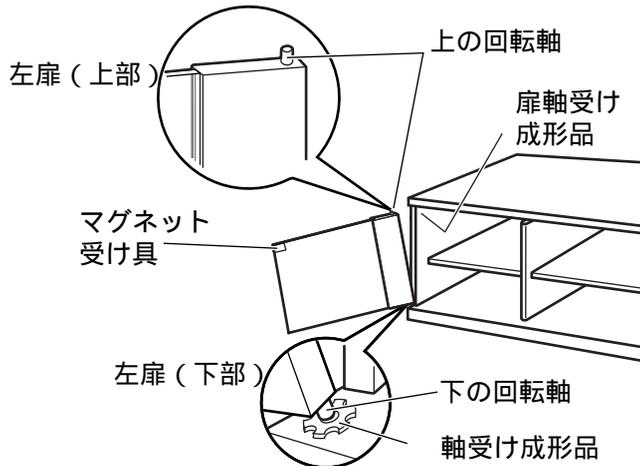
この説明書は、お客様が大切に保存してください。

お買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に、この「組み立て設置説明書」、裏面の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

設置方法

4 扉の取り付け

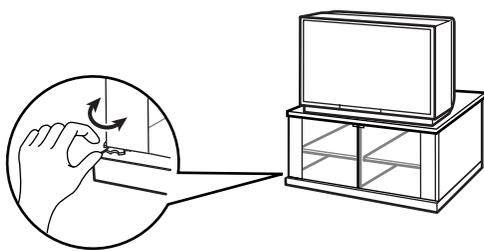


左扉の下の回転軸を底板の軸受け成形品に挿入してください。

底板の傷防止のため、扉を開いた状態で天板の扉軸受け成形品を上へ押しつけながら、上の回転軸を滑り込ませ、カチッと音がしてロックしたことを確認してください。

右扉も同じように取り付けてください。

設置後、扉に段差・傾きが生じた場合、下側の軸受け成形品を左右に回転させて、扉の段差、傾きを調整してください。



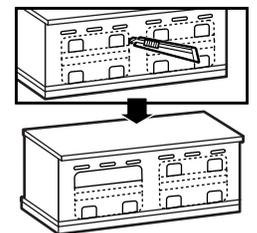
1 テレビの設置方法



- 1) テレビのすべり防止のため、テレビ台の前面にすべり防止シート(2枚)を敷いてください。
- 2) 前面部をあわせてください。
- 3) 移動する場合は台本体を持ち上げて行ってください。

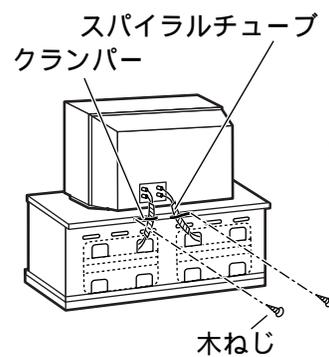
2 ビデオ等を収納してご使用になる場合

配線および通気のため、裏板の切り欠き部を、収納する機器に応じて、カッターで切り込みを入れて取りはずしてください。



3 配線処理の方法

- 1) 同梱のスパイラルチューブを適当な長さに切ってコードをたばねてください。
- 2) 天板後面に木ねじ(各1本)でクランパーを取り付けてコード処理をしてください。



取り扱い上のお願ひ

- 1) 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) お手入れについて
乾いた布でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れをとってから乾いた布でふいてください。
なおベンジンやシンナーなどは、塗装がはげたりしますので、使用しないでください。
(化学ぞうきんや家具用ワックスをご使用の際は、その注意書に従ってください。)
- 3) 粘着性のテープやシールをはらないでください。テレビ台表面を汚すことがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠ 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



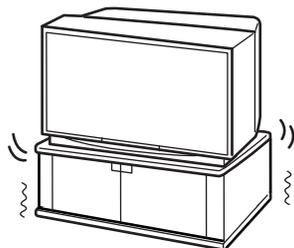
この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 注意

裏面のテレビ台使用上のお願いに記載されているテレビ以外には使用しないでください



禁止



指定以外の使用をすると、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

テレビ台に乗ったり、踏み台代わりに使用しないでください



禁止

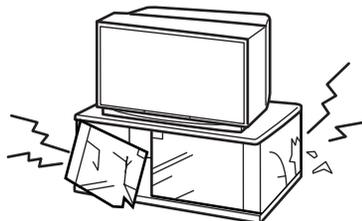


(特に小さなお子様にご注意ください。)
倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

万一、テレビ台に変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



禁止

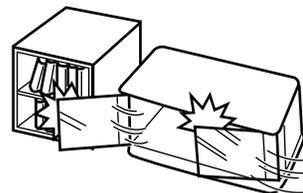


そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。すぐに販売店へご連絡ください。

ガラス扉を傷つけたり、衝撃を与えないでください



禁止



破損した場合、ガラスの碎片が飛び散り、けがの原因となることがあります。

強化処理をしたガラスは、傷が入った状態で長期間ご使用になりますと、傷が進行し自然に破損することがあります。

傷が入った場合は、販売店にご相談のうえ、新しいガラスと取り換えてください。

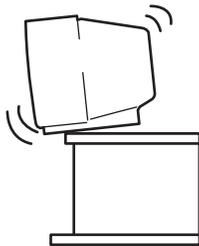
イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

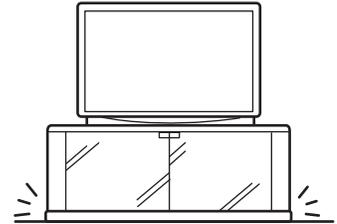
テレビ前面部がテレビ台から、はみ出したり、片寄った載せかたをしないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

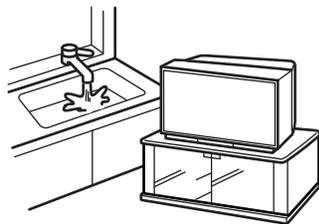
きめられた位置に載せてください。

水平で安定した所に据えつけてください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

湿度の高い場所では使用しないでください



長期間の使用で、そり・変形などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

扉の開閉時には、指を挟まないようご注意ください



指に注意

組み立て時、ねじ止めをする個所は、すべてしっかりと止めてください
また、裏板や仕切り板(補強板)は確実に取り付けてください



不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

テレビは転倒防止の処置をしてください



地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。
テレビの取扱説明書および転倒防止説明書を参照。
付属のすべり防止シートも使用してください。